

魅力ある県立学校づくり推進事業(読書活動)

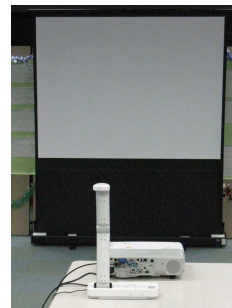
～4 Skills[読む・書く・聞く・話す]をみがく～

○本校図書館にわらべ保育園の皆さんに来てくれました。

9月2日 午前10時～11時 場所：本校図書館

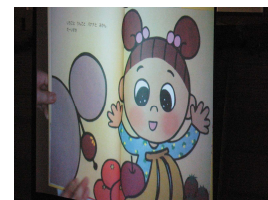
西高祭(文化祭)1日目の9月2日、インターンシップで先日おじゃましたわらべ保育園のたいよう組とひかり組の54人の皆さんを、今度は本校図書館にお招きして、実物投影機とプロジェクタとスクリーン使用して、絵本の読み聞かせに挑戦しました。

広い場所でたくさんの人たちの前で紙芝居や絵本などの読み聞かせをするようなときに、これらの機器はかなりの威力を発揮するのではないかと思います。これからの活動で、有効に活用していきたいと思います。



わらべ保育園の皆さんは、日常の「おさんぼの時間」を利用して本校まで来てくれました。この日に読み聞かせをした2年生の3人は、いずれもインターンシップでわらべ保育園でお世話になっていたため、たいよう組とひかり組の皆さんにもう一度会えるのをとても楽しみにしていたとのこと。この日のために、たくさん練習をして、準備していました。

読み聞かせに使用した絵本は、真珠まりこ『もったいないばあさんのいただきます』でした。食べ物の好き嫌いの多い女の子のところに「もったいないばあさん」が現れて、「たべないなんて もったいない。ひとつぶのこさず たべるべし!」と言い聞かせて、「ありがとう」の感謝の心を教えるというお話です。



わらべ保育園のたいよう組とひかり組の皆さんは、とても熱心にお話を聞いてくれました。実物投影機・プロジェクタ・スクリーンを使用して行なった絵本の読み聞かせは、絵が大きなスクリーンに映し出されるので、ふだん保育園で聞いているのとまたひと味違ったものがあったのかもしれませんが、ほんとうに素晴らしい集中力でした。

この後、紙芝居「大野湊神社のおはなし」を試演してみました。神社の縁起をまとめた紙芝居は、保育園の年長さんには少し難しかったのかもしれませんが、熱心にお話を聞いてくれました。

このような機会は、私たちにとっても有意義なものでした。



(記録：図書課)